

農の風景育成ワークショップの経緯



R3.10～ **事前ワーク** ワークショップ申込者 76名（区民：39名、農業：19名、高校：18名）※R4.12.7時点

- ◆ 農業について感じていることや鹿骨の好きなところを整理（回答22名）

R4.4.23 **第1回ワークショップ** 参加者 30名（区民16名、農業7名）

- ◆ 江戸川区の農業について紹介、農を活かした取り組みの事例紹介
- ◆ やってみたいこと、チャレンジしたいことのアイデア出しと共有



5.20～31 **地区内住民アンケート** 配布数 3,232件、回答 586件（回答率18.1%）※R4.6.6時点

- ◆ まちなかの農地は守られるべき 86.7%（「とてもそう思う」37.7%、「そう思う」49.0%）
- ◆ まちなかの農地に期待すること 新鮮な農作物の供給 73.2%、潤いや安らぎを感じる 59.6%
- ◆ 鹿骨地区の将来像 空の広がりを感じられるのどかなまち 78.2%



6.18 **第2回ワークショップ** 参加者 48名（区民15名、農業15名、篠崎高校18名）

- ◆ アンケートのフィードバック、農の風景育成地区の紹介
- ◆ 第1回で出たアイデアを「担い手」「PR」「食育」に区分し、アクションのアイデア出しと共有

7～12月

テーマ別 検討会	担い手	7月14日、8月8日(農家訪問)、12月18日(販売体験)	◆延べ19名参加
	PR	9月24日、10月15日(収穫体験)	◆延べ13名参加
	食育	7月18日、9月8日、10月30日(ミカン狩り)、11月19日	◆延べ27名参加



10.29 **豆苗栽培教室** <協力> 全国農協観光協会 <参加者> 20名（親子9組、WS2名）

第3回ワークショップ 参加者 30名（区民15名、農業5名、篠崎高校10名）
◆ 検討内容をワークショップで共有 ◆ アクションプランの検討



12.3 **第4回ワークショップ** 参加者 22名（区民16名、農業6名）

- ◆ アクションプランの発表、実施に向けた意見交換
- ◆ 目標、キーワード、取り組み方針の検討